

## デジタルサイネージで千葉県の自動車盗難防止を啓発!!

～愛車を守るためには、複数の対策の併用が効果的!～

日本損害保険協会 関東支部 千葉損保会（会長：菅野 彰 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 千葉支店長）では、千葉県の自動車盗難認知件数が2021年全国ワースト1位、2022年同ワースト3位、2023年8月末現在でワースト1位と、千葉県が自動車盗難多発県であることを踏まえ、千葉県民に盗難防止対策の注意喚起を幅広く促すことを目的として、チラシ・ポスターの配布に加え、新たに千葉県警察と連名でデジタルサイネージを作成しました。

10月7日の盗難防止の日に向け、10月5日に、千葉県警記者クラブにおいてデジタルサイネージの記者発表を行いました。記者発表において、千葉県警察本部 内川生活安全部長から、本デジタルサイネージを活用して、愛車を守る3S(スリーステップ)①Security: キーロック、②Safety: 盗難防止機器の活用、③Survey: 防犯カメラ設置などの駐車場対策、を講じることが自動車盗難防止に効果的であることを千葉県民に対して啓発をしていきたい旨の挨拶があり、また千葉損保会 菅野会長から、複数の対策を講じることによって、大切な愛車を自らの手で守っていただきたいこと、および千葉県警察と連携して本取組みを推進していくので、報道機関の方々も協力願いたい旨の挨拶がありました。

デジタルサイネージは、運転免許センター、警察署、公共施設、自動車販売店、駅や商業施設等で上映される予定です。

当支部では、今後も千葉県警察等と協力し、自動車盗難防止対策の周知と自動車盗難件数の減少に向けた取組みを粘り強く推進していきます。

### <デジタルコンテンツ記者発表会>



左：内川生活安全部長 右：菅野損保会長

### <自動車盗難防止啓発デジタルサイネージ>

